

がん対策専門委員会 地域緩和ケア推進 WG

目 次

平 成 21 年 度 報 告 書

I. は じ め に

II. 第 1 回 緩和ケア WG 会議の開催
(2010 年 3 月 10 日)

がん対策専門委員会 地域緩和ケア推進 WG

(平成 21 年度)

平成 21 年 度 報 告 書

広島県地域保健対策協議会 がん対策専門委員会 地域緩和ケア推進 WG

WG 長 本家 好文

I. はじめに

2007 年 4 月よりがん対策基本法が施行され、同年 6 月、厚生労働省はがん対策推進基本計画を策定した。その基本方針のひとつとして「すべてのがん患者及びその家族の苦痛軽減並びに療養生活の質の維持向上」が提唱され、治療の初期段階からの緩和ケア実施の推進が求められている。「死を待つだけの諦めの医療」と考えられてきた緩和ケアを、手術療法、放射線療法、化学療法とともに、がん医療を支える重要な医療と位置づけた取り組みがはじまった。

広島県では、こうした国の動きに先駆けて、広島県緩和ケア支援センターを中心として、県内における緩和ケアの推進を図りさまざまな取り組みを行ってきたが、依然として県内緩和ケア提供体制の地域格差がある。こうした格差是正のために、地域の緩和ケアに関連した医療資源に応じた地域ごとのネットワーク体制を構築していく必要がある。

そこで広島県内の緩和ケアを担う各施設、職種ごとの現状と課題を把握するために、基礎資料となるアンケート調査を実施した。

II. 第 1 回 緩和ケア WG 会議の開催

(2010 年 3 月 10 日)

(出席者：委員 13 名，事務局 5 名)

WG 会議では、2009 年 10 月に実施した地域資源調査について、次のとおり報告を行った。

1) 調査の目的

緩和ケアを取り巻く環境が大きく変化するなかで、地域におけるがん患者の療養環境にも変化が生じていると考えられることから、地域資源の現状を把握し、地域における適切な在宅緩和ケア提供体制の構築に向けた検討の基礎資料とするため

に実態調査を行う。

2) 調査の概要

(1) 調査期間

2009 年 10 月 6 日(火)～10 月 30 日(金)

(2) 調査方法

各施設へ調査票を送付して回収する方法により実施(表 1：診療所送付例)

(3) 対象施設(施設ごとの対象施設数を表 2 に示す)

診療所、保険薬局、訪問看護ステーション、訪問介護事業所、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、介護老人保健施設、特別養護老人ホーム、ケアハウス、グループホーム

(4) 調査内容(表 1 を参照)

A 機能に関する調査

- ① 在宅緩和ケア提供の有無
- ② 在宅で看取った患者数
- ③ 対応する地域
- ④ 24 時間体制の有無

イ 連携に関する調査

(A) 地域連携実施の場合

- ① 連携に関係した施設
- ② 連携に至った経緯・要因
- ③ 現在抱えている問題
- ④ 今後の課題

(B) 地域連携未実施の場合

- ① 連携を構築するための条件
- ② 連携構築を阻害する要因
- ③ 連携に向けての今後の課題

3) 調査結果

広島県内の対象施設 6,440 カ所に対してアンケート調査を行った結果、2,421 カ所から回答があ

り、回収率は全体で 37.6%であった。施設ごとの回収率を表 3 に示す。

回収された調査票について、施設別、医療圏別の回答について、表 4 に調査結果の一覧を示す。自由記載欄に寄せられた多くの意見については、平成 22 年度に在宅緩和ケアを担う施設代表者を委員に加え、寄せられた意見の集約と詳細な分析を実施することとした。

- 4) 各圏域における地域緩和ケア連携体制の現状
津谷委員（広島市東区）、渡辺委員（呉市）、東條委員（北広島町）より、在宅緩和ケアを推進するうえでの問題点と阻害要因など、各圏域の現状について報告があった。現場が抱えている具体的な課題とアンケート調査結果をもとに、今後の広島県における在宅緩和ケア推進のための方策を継続して検討することとなった。

表1 診療所調査票

地域緩和ケアの提供体制構築に関する地域資源実態調査票
(例：診療所)

《調査目的》

この調査は、地域の特性などを踏まえ、地域資源の効果的な連携によるがん患者への適切な緩和ケア提供体制を構築することを目的として、地域資源の実態を把握するために実施するものです。地域の病院、診療所、訪問看護ステーション等の関係機関に対して情報提供する予定です。また、広く県民への情報提供も予定していますので、お手数ですが、情報提供の可否についても、項目ごとにお答えください。御協力をお願いします。

1 施設機能について

(1) 概要

(フリガナ)	()			電話番号	
施設名				FAX番号	
郵便番号	〒	所在地			
標榜科目					
届出・許可 病床数	一般病床	療養病床	医療保険適用	介護保険適用	計
	床	床	(床)	(床)	床
「在宅療養支援診療所」の届出の有無			1. 有 2. 無		

(2) 実施状況 (該当するものを○で囲み、必要に応じて数値等を御記入ください。)

項目	回答	地域医療機関等に対する情報提供の可否	県民への情報提供の可否
《訪問診療》の実施	1. 有 2. 無	可・否	可・否
訪問診療の対象区域	1. 二次医療圏 2. 市区町 3. 中学校区 4. 小学校区 5. その他 ()	可・否	可・否
訪問診療の対象患者数 (平成20年)	人	可・否	—
うち、がん患者数	(人)	可・否	—
訪問診療における「がん患者」への対応	1. 可 2. 否	可・否	可・否
「WHO方式がん性疼痛治療法」の5原則に準じた治療の提供	1. 可 2. 否	可・否	可・否
他施設から紹介された「がん患者」への対応	1. 可 2. 相談に応じる 3. 否	可・否	—

項 目	回 答	地域医療機関等に対する情報提供の可否	県民への情報提供の可否
《往診》の実施	1. 可 2. 否	可・否	可・否
24時間対応	1. 可 2. 否	可・否	可・否
24時間対応するための、他施設（診療所等）との連携	1. 有 ⇒ 施設名 （ ） （ ） 2. 無	可・否	—
在宅での「看取り」患者数（平成20年） （※死亡診断書を作成した数）	人	可・否	—
（内）がん患者数	（ ）人	可・否	—
「麻薬施用者免許」所持者の有無 （診療所の常勤医師1名以上が所持）	1. 有 2. 無	可・否	—

2 地域緩和ケア連携体制の現状について

この項目は、地域の緩和ケア連携体制のモデルとなる、地域での具体的な連携の取組を把握するものです。（貴施設が所在する地域で、具体的な連携の取組が行われている場合に、御記入ください。）

（1）連携機関等 （※複数選択可）

項 目	回 答
連携している機関	1. 病院 2. 診療所 3. 訪問看護ステーション 4. 保険薬局 5. 居宅介護支援事業所 6. 訪問介護事業所 7. 介護老人保健施設 8. 老人福祉施設 9. 地域包括支援センター 10. 市町 11. その他（ ）
連携の中心機関	

（2）地域での緩和ケアに関する連携体制を構築していくための条件及び課題

① 地域での連携を推進していくためには何が重要だと考えますか。（該当する番号を○で囲んで、必要事項を御記入ください。） （※複数選択可）

項 目	回 答
1 中心となる施設・人材（例： ）	
2 緊急時の対応体制づくり（例： ）	
3 拠点病院の支援（内容： ）	
4 その他 []	

- ② 地域での連携の取組を阻害する要因は何だと考えられますか。(該当する番号を○で囲んで、必要事項を御記入ください。) (※複数選択可)

項	目
1	関係者（ ）の緩和ケアに関する理解不足
2	関係者（ ）の緩和ケアに関する専門知識・技術の不足
3	経営上の採算性（ ）
4	その他（ ）

- ③ 地域での連携体制構築に向けた課題はどんな事だと考えられますか。(該当する番号を○で囲んで、必要事項を御記入ください。) (※複数選択可)

項	目
1	体制整備のための関係機関（ ）との連携
2	専門人材（ ）の養成・確保
3	実施に向けた設備（ ）整備
4	その他（ ）

- 3 その他, 地域緩和ケア体制の構築に向けての具体的なアイデアがあれば, 御記入ください。

以上で設問は終わりです。御協力ありがとうございました。

表2 調査対象施設数(平成21年4月1日現在)

	診療所	保険薬局	訪問看護 ステーション	訪問介護 事業所	地域包括 支援 センター	居宅介護 支援 事業所	介護老人 保健施設	特別養護 老人ホーム	ケアハウス	グループ ホーム
総数	2,706	1,496	157	636	121	754	104	161	60	254
広島	1,394	699	79	291	49	299	36	60	14	112
広島市	1,227	615	70	263	42	256	29	45	8	97
中区	332	150	13	43	5	38	4	2	0	7
東区	87	51	10	20	4	27	4	8	2	11
南区	210	100	6	36	5	35	3	6	0	11
西区	176	80	10	50	6	40	3	5	0	15
安佐南区	159	83	10	43	6	37	4	6	1	16
安佐北区	113	65	8	28	6	36	4	10	2	15
安芸区	49	28	5	15	4	13	3	2	1	8
佐伯区	101	58	8	28	6	30	4	6	2	14
安芸高田市	35	15	1	6	1	8	1	5	1	2
府中町	44	33	2	7	1	8	1	1	1	4
海田町	35	13	1	3	1	4	1	1	1	2
熊野町	16	8	1	4	1	8	1	1	0	1
坂町	12	3	1	4	1	2	1	1	1	0
安芸太田町	8	5	1	1	1	5	1	2	0	2
北広島町	17	7	2	3	1	8	1	4	2	4
広島西	132	78	9	23	4	38	5	6	4	10
大竹市	33	25	4	6	1	8	1	1	0	3
廿日市市	99	53	5	17	3	30	4	5	4	7
呉	286	143	11	70	9	79	15	18	9	19
呉市	262	133	9	62	8	71	14	15	7	17
江田島市	24	10	2	8	1	8	1	3	2	2
広島中央	172	108	11	41	8	59	10	14	8	9
竹原市	25	20	3	8	1	12	3	3	1	2
東広島市	137	85	8	30	6	43	6	9	7	6
大崎上島町	10	3		3	1	4	1	2	0	1
尾三	235	170	18	72	12	87	13	18	8	20
三原市	80	59	10	27	5	32	5	6	2	5
尾道市	144	102	7	40	6	49	7	10	5	14
世羅町	11	9	1	5	1	6	1	2	1	1
福山・府中	388	252	22	111	24	148	18	29	11	74
福山市	342	219	19	96	22	122	15	22	10	68
府中市	39	31	2	11	1	22	2	5	0	4
神石高原町	7	2	1	4	1	4	1	2	1	2
備北	99	46	7	28	15	44	7	16	6	10
三次市	59	31	3	14	8	24	4	8	3	4
庄原市	40	15	4	14	7	20	3	8	3	6

※ 診療所については平成21年7月末現在

※ 保険薬局については平成21年6月9日現在

表3 調査票回収率

対象施設	対象施設数	回収施設数	回収率
診療所	2,706	1,056	39.0%
訪問看護ステーション	157	73	46.5%
保険薬局	1,496	500	33.4%
居宅介護支援事業所	754	290	38.5%
訪問介護事業所	636	250	39.3%
地域包括支援センター	121	40	33.1%
介護老人保健施設	104	61	58.7%
特別養護老人ホーム	152	62	40.8%
グループホーム	254	72	28.3%
ケアハウス	60	17	28.3%
総計	6,440	2,421	37.6%

表4 地域緩和ケア提供体制に関する地域資源実態調査結果【集計中】
(平成21年10月実施)

施設種別		診療所							
圏域		広島	広島西	呉	広島中央	尾三	福山・府中	備北	全県
対象施設数		1,394	132	286	172	235	388	99	2,706
回答施設数		485	76	111	59	122	157	46	1,056
回収率		34.8%	57.6%	38.8%	34.3%	51.9%	40.5%	46.5%	39.0%
概要	病床数(床)								
	一般	625	39	139	16	234	285	36	1,374
	療養 医療	338	19	107	30	110	167	50	821
	介護	368	89	312	0	176	88	6	1,039
実施状況									
訪問診療	有(件)	188	33	53	25	62	70	20	451
	区域								
訪問看護	二次保健	38	9	7	1	11	7	0	73
	市区町	74	14	32	10	32	25	10	197
	中学校区	35	6	13	7	9	20	7	97
	小学校区	19	3	2	3	2	10	1	40
	その他	17	2	3	5	10	10	3	50
	無	280	41	52	32	55	78	26	564
	対象者数(人)	3,615	321	932	377	1,204	1,278	261	7,988
	内) がん患者数(人)	341	27	116	44	131	96	17	772
	(%)	9.4	8.4	12.4	11.7	10.9	7.5	6.5	9.7
	WHO	80	11	28	14	40	37	8	218
	他から紹介	49	7	22	10	29	19	5	141
	24時間対応	94	18	30	10	41	47	9	249
	他との連携	111	18	31	12	43	50	13	278
	無	207	27	34	27	40	59	19	413
	在宅での看取り数(人)	WHO	354	47	125	60	178	170	46
内) がん患者数(人)		137	10	51	17	74	45	11	345
(%)		38.7	21.3	40.8	28.3	41.6	26.5	23.9	35.2
麻薬免許所持者(人)		218	37	58	36	65	90	17	521
連携機関(件)	病院	210	32	59	24	68	55	20	468
	診療所	67	5	11	12	30	17	9	151
	訪問看護	116	12	24	18	42	30	10	252
	薬局	66	3	11	10	21	14	4	129
	居宅	61	8	11	12	29	16	10	147
	訪問介護	37	3	7	6	26	12	9	100
	老健	26	2	4	4	18	9	4	67
	特養	25	2	7	2	11	7	10	64
	包括C	40	4	9	5	19	14	7	98
	市町	9	1	0	1	8	2	6	27
	その他	7	0	0	1	0	2	2	12
	連携条件(件)	施設・人	143	14	35	12	38	34	11
緊急時対応体制		153	18	41	16	42	35	10	315
拠点病院の支援		135	13	31	13	40	36	11	279
その他		17	3	2	5	13	7	5	52
理解不足(件)	医師	20							
	看護師	10							
	ケアマネ	1							
	ヘルパー	0							
	薬剤師	6							
	包括C職員	2							
	行政	2							
	施設職員	2							
	特養	0							
	老健	0							
	G・H	0							
	患者家族	30							
	医師	31							
	看護師	13							
	ケアマネ	1							
ヘルパー	4								
薬剤師	3								
包括C職員	2								
行政	2								
施設職員	2								
特養	0								
老健	0								
G・H	0								
その他	1								
設備整備(件)									
その他									
抜 粋									
訪問診療がん患者数(人)	341	27	116	44	131	96	17	772	
訪問診療がん患者数のうち、在宅での看取りがん患者数(人)(下段%)	137	10	51	17	74	45	11	345	
	40.2	37.0	44.0	38.6	56.5	46.9	64.7	44.7	

広島県地域保健対策協議会 がん対策専門委員会

委員長 井内 康輝 広島大学大学院医歯薬学総合研究科
委員 有田 健一 広島県医師会
岡田 守人 広島大学原爆放射線医科学研究所
迫井 正深 広島県健康福祉局（～平成 21 年 10 月）
佐々木昌弘 広島県健康福祉局（平成 21 年 10 月～）
高杉 敬久 広島県医師会
臺丸 尚子 広島市健康福祉局保健部
津山 順子 広島県健康福祉局保健医療部医療政策課
永田 靖 広島大学大学院医歯薬学総合研究科
檜原 啓之 広島大学大学院医歯薬学総合研究科
檜垣 健二 広島市民病院
檜谷 義美 広島県医師会
本家 好文 広島県緩和ケア支援センター

広島県地域保健対策協議会 がん対策専門委員会

地域緩和ケア推進 WG

WG長 本家 好文 広島県緩和ケア支援センター
委員 有田 健一 広島県医師会
岡崎 純二 岡崎医院
檜本 和樹 市立三次中央病院
鉄穴口麻里子 安芸地区医師会居宅介護支援事業所
桐生 浩司 厚生連広島総合病院
相模 浩二 独) 国立病院機構東広島医療センター
高杉 敬久 広島県医師会
津谷 隆史 広島市医師会
津山 順子 広島県健康福祉局保健医療部医療政策課
東條 環樹 北広島町雄鹿原診療所
名越 静香 広島県緩和ケア支援センター
檜谷 義美 広島県医師会
前原 敬悟 医) 慈生会前原病院
宮迫 英樹 広島市南区厚生部生活課
渡邊 弘司 呉市医師会